PRESS RELEASE

2026.11.11

生活協同組合ユーコープ

廃棄後の焼却時に排出される CO_2 を実質ゼロに！

新レジ袋で年間 54 トンの CO_2 をオフセット

生活協同組合ユーコープ（以下：ユーコープ）は、焼却時の CO_2 排出を実質ゼロにするレジ袋を2025 年 3 月から導入しています。2025 年度は、54 トンの CO_2 をカーボンオフセットで埋め合わせました。特許素材「グリーンナノ」による抑制分※も合わせ、廃棄後の焼却時に見込まれる CO_2 排出量を実質ゼロにしました。

年間約 250 万枚使われる“いつものレジ袋”で地球温暖化防止に貢献

ユーコープは 2025 年 3 月 21 日から、レジ袋（大）を従来のバイオマスプラスチック 50%配合のものから、廃棄後の焼却による CO_2 排出を実質ゼロにするレジ袋へ切り替えました。2025 年度の仕入れ枚数は 258 万枚にのぼります。

新しいレジ袋では、特許素材「グリーンナノ」で焼却時の CO_2 排出の抑制を図り、その抑制分を除いた CO_2 をカーボンオフセットすることで、焼却時の CO_2 排出を実質ゼロにしています。

特許素材「グリーンナノ」で廃棄後の焼却による CO_2 排出抑制を図る

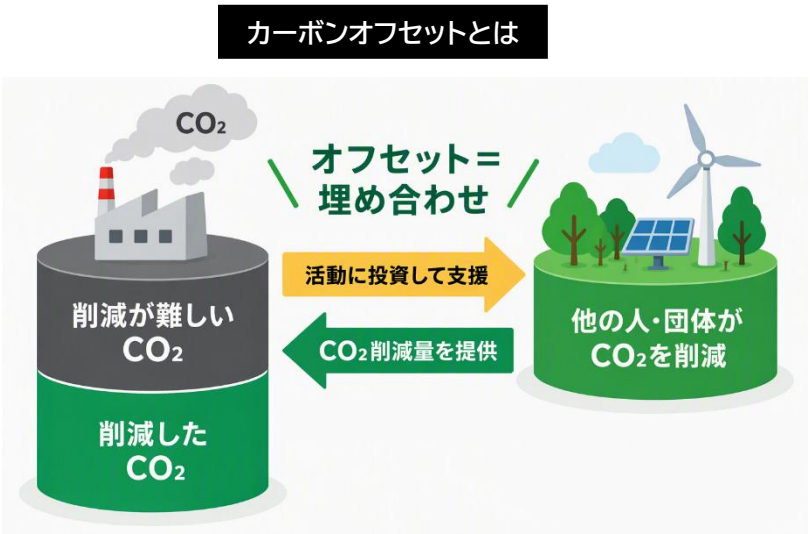
プラスチック樹脂に添加する炭化促進剤です。燃焼時に炭素の一部を灰の中に残すことで大気中に放出される CO_2 の抑制が期待されます。

削減しきれない CO_2 はカーボンオフセット

カーボンは「二酸化炭素（CO_2）などの温室効果ガス」、オフセットは「埋め合わせ」を指します。レジ袋廃棄後の焼却時に排出される CO_2 のうち、グリーンナノによる抑制分※を除いた分については、排出量に見合った CO_2 削減・吸収活動を支援することで埋め合わせています。

※グリーンナノによる CO_2 抑制効果は、製造元の試算値に基づきます。





※㈱ウイル・コーポレーションのサイト「賢者の印刷用語集」の図をユーコープが改編

〈お問い合わせ先〉

生活協同組合ユーコープ
ブランド・サステナビリティ推進部
TEL：045-305-6115（9:45～17:00）
担当　宮原

生活協同組合ユーコープの概要

【本部】横浜市中区桜木町 1-1-8　日石横浜ビル 22～23F
【代表理事理事長】當具伸一
【組合員数】182 万 3,430 人
【総事業高】1,888.0 億円　（2026 年 3 月 20 日）
【ホームページ】https://www.ucoop.or.jp/

カーボン・オフセット証明書

法人名　　生活協同組合ユーコープ

貴社は、以下の通り、温室効果ガスの排出削減に貢献されたことを証明します。

記

無効化口座に移転された排出削減量

クレジット種別　　J-クレジット

プロジェクト番号　　KC0402 ， 0070

対象案件　　生活協同組合ユーコープ様
カーボン・オフセット袋（レジ袋）
2025年3月～2026年2月

プロジェクト番号　　KC0402 ， 0070

■クレジット情報

年月	プロジェクト番号	オフセット量		年月	プロジェクト番号	オフセット量
2025年3月	KC0402	5t		2025年9月	0070	5t
2025年4月	KC0402	8t		2025年10月	－	－
2025年5月	－	－		2025年11月	0070	5t
2025年6月	KC0402	6t		2025年12月	0070	7t
2025年7月	0070	5t		2026年1月	0070	3t
2025年8月	0070	5t		2026年2月	0070	5t

年間オフセット総量：54t-CO_2

上記の各プロジェクトにてクライアント様は、54t-CO2 のカーボン・オフセットを実施いただきました。

2026年9月18日

東京都足立区千住旭町23-3 ひばちビル4階
株式会社イーアンドエス
代表取締役　生田 学